



地域の中で支えあい

認知症サポーター養成講座のご案内

姫路市では、認知症の人や家族が安心して暮らし続けことのできる地域づくりを目指して、認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職場で認知症の人や家族を支援する「認知症サポーター」を養成しています。

☆認知症サポーターとは

なにか特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の人や家族を温かく見守る応援者として、職場や地域等で自分のできる範囲で活動します。

認知症に関することを自分自身の問題と捉え、学んだ知識を友人や家族等周囲の人に伝えたり、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めたりすることも、認知症サポーターとしての活動です。

☆認知症サポーターになるには

「認知症サポーター養成講座」を受講することで、「認知症サポーター」になれます。受講者には、「認知症サポーター」の証として「認知症サポーターカード」をお渡ししています。

☆認知症サポーター活動登録について

地域での活動を希望される「認知症サポーター」を登録しています。登録後は、認知症サロンのお手伝い等地域での活動やステップアップ研修等の際にご連絡いたします。

☆認知症サポーター養成講座について

認知症の基礎知識や、サポーターとして何ができるか等について学ぶ講座です。

市内在住、在勤、在学の人を対象に、**おおむね10人程度の団体（受講者）**からお申し込みいただけます。※介護サービス事業所(者)および介護サービス従業者、介護専門職の団体等は対象とはなりません。

- 研修内容・時間等（60分～90分）
 - ・認知症の基礎知識（認知症とは何か、認知症の症状、早期診断・治療の重要性、権利擁護等）
 - ・認知症の人への対応、家族の支援、サポーターとしてできること等
- 受講料 無料（※テキスト代を負担していただく場合があります）

＜申込み・お問合せはこちら＞

特定非営利活動法人 はりま総合福祉評価センター 事務局
〒670-0955 姫路市安田三丁目1番地 姫路市総合福祉会館3階
TEL：079-287-3000 FAX：079-287-3200